

16アリストはセンスお得意のワンオフマフラーに注目。流行中のディフューザーの過激さを、マフラーで表現するという斬新なスタイルを提案。パンチング加工されたステン管とセンター出しデュアルカットの迫力は、どんなチューナー仕様よりもインパクトがある。また今年は底上げマフラー・ステルスキットの充実を図る他、車高調やホイールもリリース予定。機能性に優れたアイテムにも力を注ぐ。

ターの迫力は、どんなチューナー仕様よりもインパクトがある。また今年は底上げマフラー・ステルスキットの充実を図る他、車高調やホイールもリリース予定。機能性に優れたアイテムにも力を注ぐ。

【センスブランド】  
tel.046-239-0117  
http://www.sensebrand.jp

# SENSE BRAND

ビジュアルに優れたマフラーを始め  
機能パーツのラインナップを強化



新作ホイールは5本と10本のスポーク系。直線基調の硬質なデザインが今っぽい。車高調は減衰力調整付きのフルタップ式。極低フォルムを実現可能だが「車検対応なのも自慢です」。ステッカーも多数発表。



カーナビは4インチディスプレイ。オーディオは6スピーカー。バックカメラは標準装備。車検対応の車高調も自慢です。



鮮やかなオレンジボディが目玉のアリストは、アーティシジャンのフルエアロを装着。センス初のオリジナルホイールを履き、スポーティな仕様に。



一度パイプの横面を見せ、中に戻してからセンター出し。そんな自由なレイアウトもワンオフならでは。ボンネットにはセンスのロゴをあしらったモノグラムシートを。「反響があれば製品化しますよ」。



高精度LEDでリアに華やかさを出しつつ、エンブレムはマットブラック。ウイングはツヤありのブラックにしてアクセントを付ける。



外装に合わせ、内装もピンクにして派手に印象づけ。バタフライのモノグラム生地シートカバーはワンオフ。ドアの内張りも天井は張り替えた。パネル類はピンクカーボンシートを使用。シートカバーの商品化はまだ未定だが、「今後検討していきます」と吉村サン。

【バタフライシステム】  
tel.092-943-1888  
http://www.butterfly-system.com

# BUTTERFLY SYSTEM

従来のハーフエアロを生かしつつ  
新たな可能性を追求していく!



「これまでのシンプル路線とは逆のハダ路線にも力を入れます」。

新ブランド・グランツクローネは「魅せるデザイン」がテーマ。それを印象づけるような派手な30セルシオを出展。ビビッドなピンクにブラックの塗り分けをすることで、来場

者の目を惹きつけた。鮮やかなピンクによってエアロのラインをキレイに魅せながら、フィンやディフューザーを塗り分けることで、アレンジの可能性を示したのも見どころ。

